



# 詩集



nonochanmama\_aki

今も 思い出として片付けられずに  
消えてしまったアドレス探してる

それ以上でも それ以下でもない  
どこかで分かってたはずなのに  
あなたの記憶の一部に  
私がありますように

ねえ あの日もあなたは  
私に向かって笑っていたのかな？  
それとも美しい朝日に  
目を細めていたのかな...

あなたの残骸を見つけては  
また会えたような気がしてる

何ひとつ変わることなく  
時が進んで行けばよかったのに  
「知らない世界」で  
二人笑っていたかった

もし あの頃に戻らたら  
今も願ってしまうけれど  
また別れがやって来るのなら  
このままで構わない

ねえ あの日もあなたは  
私に向かって笑っていたのかな？  
それとも美しい朝日に  
目を細めていたのかな...

もし あの頃に戻れたら  
今も願ってしまうけれど  
また別れがやって来るのなら  
このままで構わない

このままで 構わない...

君のいない1日が始まるよ

似てる人を見かけては  
あの日々が蘇る

忘れるなんて出来ないから  
そっとしまっておくよ

①

朝目が覚めて「おはよう」って言う様に  
君のこと無意識に思い出して  
ほんの少し苦しくなるけど  
記憶の中の君は 今日笑ってる

いくら探しても見つからない  
そんな日々のくり返し

諦めながらも もう少しだけ...  
待ってる自分がある

②

夜寝る時に「おやすみ」って言う様に  
君のこと無意識に思い出して  
夢の中で会えたらいいな  
記憶の中で 明日も会えるよね？

もしも今日 会えたなら  
どんな言葉をかけようか...  
そんな想像をしてみたり

①②くり返し

今年もまた あなたに  
会える日がやって来て  
1つ私も進んだ  
少しは前を向いて歩けているかな

時間に追われて  
何かに焦って  
たまに疲れてしまうけど  
この日は 必ず訪れて  
教えてくれる

流れるこの光を 見上げて  
時が過ぎても  
忘れない あなたとの日々は  
ちゃんと心（ここ）にある

来年もまた あなたに  
会える日がやって来る  
1つ2つ私も進んで  
今よりも強くなっていたい

大切なものを  
突然失って  
何も見えなくなっても  
この日は必ず訪れて  
教えてくれる

見つめるこの光が 明日はもう  
消えていても  
大丈夫 あなたの輝きは  
私が知ってる

流れるこの光を 見上げて  
時が過ぎても  
忘れない あなたとの日々は  
ちゃんと心（ここ）にある

見つめるこの光が 明日はもう  
消えていても  
大丈夫 あなたの輝きは  
私が知ってる

あなたへの想いは  
私の中で  
無断増殖中

幸せになって欲しい  
それとは反対に  
見えないホコリは  
集まってカタチになる

①あの日々は消えるどころか  
少しずつ大きくなってきて  
昨日よりも また2ミリ  
あなたを好きになりました

私の想いは  
あなたへいつ  
届くのかなあ...

知らなくたっていい  
それとは反対に  
見えない風は  
集まってカタチになる

②あの日々は枯れるどころか  
少しずつ大きくなってきて  
昨日よりも また2ミリ  
私の近くにいました

なにが好き？ なにが嫌い？  
乗ってる車は？持ってるケータイは？  
全て知りたかった ホントは...

①、② 繰り返し

「それ」と友達になって  
歩いて行けそうです。

「やっぱり 違った」  
スグにそう思うのが恐くて  
出口の見える迷路の横  
今日も通り過ぎた

どこかで可能性  
否定しながら  
ほんの少し期待して  
甘い夢を見ていた

①  
今回はそう きっと  
たまたま偶然いなかっただけ  
明日になればまた  
夢の続き見れるでしょう

「やっぱり そうかも」  
そんなのあるわけないのに  
ふざけて遊ぶみたいに  
何気なく近付いた

遠回りして残るのは  
悲しみだけで  
近道したとしても  
絶望しかない

②  
後悔はそう きっと  
動かなかった自分にあって  
明日に戻れたら  
同じ1日過ごせるでしょう

一步踏み出す その瞬間は  
2人どこか似ていて  
ただ 進むべき未来が違ったんだと  
分かっているのに...

①、②繰り返し

到底叶わぬ 恋だと知りながら  
それでも あなたの側にいられる  
それだけで 充分だった

話が出来たところで  
何もふくらまず さらに  
遠い存在だと知った

あなたに起こる全てのことが  
私にとっては幸せの始まり  
例えばそれが 他の誰かへの  
笑顔であっても

初めから  
到底叶わぬ 恋だと知っていた  
それでも あなたに出会えた  
それだけで 充分だった

私が1歩 進むことで  
何かを壊すくらいなら  
私は影のままがいい

あなたに起こる全てのことが  
私にとっては幸せの始まり  
例えばそれが 他の誰かへの  
愛情であっても

あなたに起こる全てのことが  
私にとっては幸せの始まり  
例えばそれが 他の誰かへの  
笑顔であっても

あなたに起こる全てのことが  
私にとっては幸せの始まり  
例えばそれが 他の誰かへの  
愛情であっても...

# 宣戦布告

---

2014.08.04

気付かぬうちに時は進んで  
早い者勝ち 気が合った者同士  
戦うつもりはありません そんなんじゃ  
いつまで経っても 変わらぬまま

同じ目線で 同じ立場で  
だけど あなたを通したフィルターはいらない

## ①願ってしまった

叶わなくても構わない近づくため  
ただ消して行く日々

あのコを狙ってるのは  
あなただけじゃない

気付かぬうちに二人は進んで  
遅かれ早かれ こうなる運命だったの？  
もう戻れないなら ただ前に  
歩くしか道はないんでしょ

同じ世界で 同じ気持ちで  
だけど あなたを通したフィルターはいらない

## ②出会ってしまった

あと少し早ければ隣にいるのは  
私だったのかなあ？

あのコを想ってるのは  
あなただけじゃない

## ①②繰り返し



あなたに会えたら  
何を伝えよう...  
考え続けて3ヶ月  
やっと答えが出た気がした

会えるか分からないけど  
会えないと決まった訳でもない  
そう未来は誰も知らない

伝えられずに終わったあの日  
残ったのは戻らない後悔だけ  
あなたと過ごしたあの日々が  
消える訳じゃないから

あなたに会えたら  
何を伝えよう...  
来て欲しいけれど  
それは見たくない現実

起こってしまったことは  
どうすることもできないけれど  
そう未来はいくらでも変えられる

伝えられずに終わったあの日  
「次」なんて望まないから  
たった1度でいい それを最後に  
あなたに別れを告げよう

話がしたい 声が聴きたい  
文字だけでも構わないから  
そんなことを思っていたけど  
きっと止まらなくなるでしょう？

あなたは私のものじゃない  
分かってるから...

伝えられずに終わったあの日  
残ったのは戻らない後悔だけ

あなたと過ごしたあの日々が  
消える訳じゃないから

伝えられずに終わったあの日  
「次」なんて望まないから  
たった1度でいい それを最後に  
あなたに別れを告げよう

どこかで私を見ていて  
気付かないふりをするから...

詩 2014.11.25 AM11:39

こんなにも出来ないの？  
いくらやっても  
出来ないものは 出来なくて

落ち込む日々が続いては  
出口を探してみるけど  
光なんて射してない 気さえするんだ

足りないものばかりが  
目については  
置いてかれることに  
ただ 焦るばかりで...

それでも  
一步一步 歩いて行こう  
違う景色でも構わない  
いつの日にか  
君は君の世界 僕は僕の世界を  
分かち合えたらいいね

困難に思えること程  
案外あっさり出来たりして  
ホラ また分からなくなる

一目置かれるそんな存在に  
なりたい訳じゃなくて  
求めていることは  
そんなものじゃなくて...

これから  
一個一個 見つけて行こう  
少し遅くても構わない  
いつの日にか  
皆ちがう それぞれの世界が  
当たり前になるといいな

皆ちがう それぞれの世界が  
当たり前になるといいな...

## 荷物

---

「荷物」 2014.12.15 AM8:42

想いがひとり歩きして  
ねじ曲げられて  
伝わって行く

全てを操作出来る訳ないのに  
自分の枠にはめたがる

いつだって人は弱い生き物で  
だからこそ強くなりたいと  
願うんだ

届くといいな この想いが  
届かなくてもいいや  
それ位でいこう  
誰も悪くないから...

重いや...だったら全て捨ててしまえば  
今よりずっと  
ラクになるのに

いらないものばかりつけて  
立派な人間になろうとする

いつだって人は変われる生き物で  
だからこそより良くなりたいと  
祈るんだ

分かるといいな 君の想いが  
分かんなくてもいいや  
それ位でいこう  
一緒なんてないから...

「ありがとう」や誰かの笑顔は  
持ち切れなくなることもない  
落とすこともない

大切なのは 見える物だけじゃなくて

それはいくらでも作っていける  
大切だとはなかなか気付けなくて  
壊れてから ほら途方に暮れる  
知ってるのに

いつだって人は弱い生き物で  
だからこそ強くなりたいと  
願うんだ

いつだって人は変われる生き物で  
だからこそより良くなりたいと  
祈るんだ

届くといいな この想いが  
届かなくてもいいや  
それ位でいこう  
誰も悪くないから...

分かるといいな 君の想いが  
分かんなくてもいいや  
それ位でいこう  
一緒なんてないから...

## 可能性

---

<可能性>

2014.12.18

互いに違ってたって 構わない  
十人十色 そういふもんだろ  
目指すべきゴールは ただひとつ  
そんな狭い世界じゃない

正しいもの そうじゃないもの  
埋もれてしまつて 見分けがつかないや  
だけどそれも 宝探しみたいで  
楽しいじゃない

①きっと 届く気がするんだ  
地球の裏側の人にでも  
だから唄うよ つづるよ  
今なら それが可能で

泣いている人がいるなら  
困ってる人がいるなら  
側にいてあげたい  
出来る事は それだけかい

新しいもの そうじゃないもの  
どちらを取るべきか 自分で決めればいい  
だけど 忘れないで  
僕らも決して キレイではないこと

②きっと 届く気がするんだ  
君の心の奥深くにでも  
だから唄うよ つづるよ  
今なら それが可能で

①②くり返し

これからの未来に  
何を残していこうか  
そんな日々を 今  
過ごしてる

## オオカミと羊

---

<オオカミと羊>

2014.12.20

オオカミの毛皮を頭から足の先まで  
すっぽりかぶって  
今日も威勢よく吠えている

群れでなきゃ 生きていけない  
そんなハズはない  
一匹オオカミ 出て行ったんだ  
ホラ もう怖くなんてないだろ？

「オオカミが来た」  
「オオカミが来た」  
いつまで信じてもらえるかな？  
裸の王様 たくさん増えてく

羊は今日も怯えて辺りを見まわす  
だけど本当は  
誰よりも絆の強さを知ってる

群れでなきゃ 生きていけない  
少し狭くてもガマン  
誰かの役に立てる  
そんな喜び知らないんだろ？

「オオカミが来た」  
「オオカミが来た」  
最後はどんな結末かな？  
裸の王様 最初に  
気付くのは誰？

そうだね 一番強いのは  
やっぱりオオカミで  
するどいキバもツメもない  
羊は羊でしかなく

「オオカミが来た」  
「オオカミが来た」  
誰が助けに来るのかな？  
裸の王様 本当は全部

気付いてる



丸

---

<丸> 2014.12.24

今ここにいることが  
最大の理由じゃないのに  
何を焦っているんだろうね

全てがなくなる訳じゃないのに

いつもと変わらない事が  
幸せだとは気付かずに

右の人と 左の人とさ  
手をつないで行って  
終わりの方なんて 見えないけど

大きな 大きな 丸になってさ  
最後 笑いあえたらいいな

今出来ることが  
最大の理由じゃないのに  
何を思い上がっていたんだろうね

全てが手に入る訳じゃないのに

いつか変わっていく事が  
不幸だとも思わない

遅い人と 速い人とさ  
手をつないで行って  
誰が1番なんて なくなるけど

大きな 大きな丸になってさ  
最後 認めあえたらいいな

右の人と 左の人とさ  
手をつないで行って  
終わりの方なんて 見えなくなるけど

遅い人と 速い人とさ

手をつないで行って  
誰が1番なんてなくなるけど

大きな大きな丸になってさ  
最後 笑いあえたらいいな  
最後 認めあえたらいいな

## 道標

---

<道標> 2014.12.27 AM11:00

消えそうな灯を抱え  
今日もさまよい歩く  
1つの答えを見付けては  
自問自答をくり返す日々

いつになったらたどり着くの？  
答えは見つかるの？

あなたの望むもの全て  
私が差し出せたら  
そう思うばかりで  
出口が見つからない

今も道標となる光がないと  
一歩も前に進めない

消えそうな灯を抱え  
今日も立ち止まり歩く  
自分の気持ちに気付いては  
正と悪 照らし合わせる日々

いつになったら分かるの？  
何を求めているの？

願えば叶いますか  
祈れば届きますか  
そう思うばかりで  
出口が見つからない

人の道標のような光でいたい  
誰も迷わないように

# 1個

---

〈1個〉 2015.01.24 AM8:26

意味もなく存在してることなんて  
何一つなくて  
それを見つけて行く事が  
生きて行く理由だとしたら  
あと何個 見つけられるかな？

道路のすみに咲く  
名も知らぬ花にだって  
明日が約束されてるから

こんな時  
私は何を言えばいい？  
何を思えばいい？  
創れるものなんて 何もなくて

立ち止まるその姿を  
見てる人は必ずいる  
そんなんで君を 捨てたりはしない

全ての出来事を知ることなんて  
きっと無理で  
それを見つけて行く事が  
私である理由だとしたら  
あと何個 見つけられるかな？

今日がもし最後だとしても  
いつもと変わらない1日で  
明日がまた続く気がする

こんな時  
私は何を言えばいい？  
何を思えばいい？  
創れるものなんて 何もなくて

歩き出したその姿を  
見てる人は必ずいる  
そんなんで君を 責めたりはしない

## 片付け

---

<片付け> 2015.01.26 AM11:47

荷物で溢れ返って  
これはどうしようか...  
悩んでる間に  
時間だけが過ぎる

心に許容範囲なんてないなら  
忘れることもないはずなのに

出来上がったものを  
切り捨てて 忘れ去って  
無かったことにしてるのは  
誰？

その間も 僕らは進んでる

いつか使うかも...そうして  
出番は来ないまま  
そんなものは全て  
目をつぶって捨ててしまおう

思い出に縛られて  
大切にしてるフリを続けるの？

失くしたものを  
探そうとして 次を見付けては  
無かったことにしてるのは  
誰？

その間も 僕らは進んでる

見付からないまま  
いつしか記憶からも消え  
忘れた頃に見付けても  
もう 必要なかったり

そうやって とっかえひっかえ  
君も歩いて来たんだろう

誰が悪いとか

そんなのはもう なしにして

それぞれの好きな道を

ただ進めばいい

## 大切なもの

---

<大切なもの> 2015.01.26 PM01:13

寒空の下 心と見上げたら  
ぼんやり半分だけ  
月が浮かんでいて

水面に映るその光が  
何倍もキレイに  
見せてくれる

街は静けさを 取り戻し  
変わらない日々が始まる

この後は春が来るんだよね？  
当たり前の事が  
何だか嬉しくて

月の光も 陽の光も  
それぞれ包み込む様な  
暖かさがあって

どちらが欠けても  
1日は成り立たなくて  
大切なものを またひとつ  
見つけた

街の中 心と顔上げたら  
無数につながる  
車のライトと街灯

行く先を照らすその光で  
大丈夫 真っ直ぐ  
歩いて行けるよ

してあげてる してもらってる  
そんなことではなく

この後は何が始まるの？  
見えないことも  
不安ではなくて

車のライトも街灯も  
それぞれ目的があり  
役目がある

どちらが欠けても  
不自由は起こって  
大切なものを またひとつ  
見付けた

月の光も 陽の光も  
車のライトも 街灯も  
どれが欠けても  
成り立たないから  
ほら 大切なものを またひとつ  
見付けた

大丈夫 真っ直ぐ  
歩いて行けるよ



<光> 2015.01.29 PM10:45

あなたに何か起こる度に  
一喜一憂  
全てが喜びに変わればいいのに

あなたがいたから  
おめでとう いつか  
まっすぐ伝えられるのかな  
今はその時を目指して  
進むだけ

①望むことはただひとつ  
変わりますように  
変わらないように  
1つ1つ認めていく

あなたに何か起こる度に  
一進一退  
全てが上手く行けばいいのに

私がいたから  
変わったと そんな  
言葉ではなくて  
大切なものだけを  
持てたらいい

②願うことはただひとつ  
作り上げてく  
幸せが楽しみが  
ずっと消えないように

あなたはいつも光で  
周りを暖かく照らしていて  
辛い時には そっと  
手を差し伸べてくれる人がいる

①②

まだ見えない未来を描く

笑うあなたをずっと  
見ていたい

## 心の中

---

<心の中> 2015.01.30

毎日がただ過ぎて行く  
見つけたものの再確認しながら

ゴールが見えない  
いつまで歩くの  
自問自答くり返して

まだそれだけの  
時間はある  
何度でもやり直せる

①心に影を見つけたら  
どこかに光がある証  
焦らなくていい  
待っていても 探していても  
それらはすでに  
もう手の中

夜が何だか退屈で  
明日が来ると分かっているながら

すぐに始まりが  
ある訳じゃない  
自分自身で決めること

まだこれだけ？  
時間はある  
いくつも抱えながら

②心に影を見つけたら  
そっと光を当ててみよう  
恐がらなくていい  
信じていても 疑っていても  
それらはすでに  
もう手の中

きっと光に集まるのは  
そこに希望があるから

人が闇を恐れるのは  
誰の姿も見えないから  
終わりは必ず来る

①②

## 誓い

---

<誓い> 2015.01.31 PM11:50

季節はすっかり変わって  
君への想いは  
あの頃と 何も変わらず

増えたのは 同じ思い出と  
これからへの期待

嬉しい時も 苦しい時も  
共に分け合って  
君の荷物も持って  
「頼りない」なんて笑うのかなあ  
2人で歩いて行こう

互いにぶつかる事があっても  
その全てを認めて行こう

楽しい時も 悲しい時も  
共に分け合って  
まだ持てるよ  
「無理しないで」なんて笑うのかなあ  
2人で歩いて行ける

嬉しい時も 苦しい時も  
共に分け合って  
君の荷物も持って  
「頼りない」なんて笑うのかなあ  
2人で歩いて行こう

楽しい時も 悲しい時も  
共に分け合って  
まだ持てるよ  
「無理しないで」なんて笑うのかなあ  
2人で歩いて行ける

## となり

---

<となり> 2015.02.02

知らない所で  
世界は動かされていて

思いもよらぬ出来事も  
全て計算づくだったりする

①幸せの先で起こる  
数々の不運を  
いくつ越えて行けるだろう

大丈夫 二人なら  
この先も ずっと

一人一人は  
不幸ではなくてね

ちょっと待っていたら  
すぐあなたの番も来るから

②不安の先にある  
数々の喜びを  
いくつ持って行けるだろう

誰かを落とし入れる  
底無しの沼なんかじゃなくて  
全ての者に光を  
そうやって動いてる

創り上げたもの  
その全てがあなただから

②①

そんな風に  
世界は廻り続ける

<飛び箱> 2015.02.08 AM08:05

悩み過ごす日々も  
きっと「今」必要な時間で  
長い準備運動終えたら  
もっと速く走れるさ

みんなの反対も 一種の  
応援歌のようなもので  
希望や この後の期待は  
消えたりしない

①立ち止まってた自分を連れて  
不可能を探しに行こう  
どんな形になるのも自由で  
ホラ、輝く出口は  
すぐそこ

凹み過ごす日々も  
きっと「今」必要な時間で  
長い準備運動終えたら  
今より高く飛べるさ

みんなの反対も 一種の  
賛美歌のようなもので  
憧れや 明日への想いは  
消えたりしない

②歩き疲れた自分を連れて  
なりたいものを見つけたら  
既に手に入れたようなもの  
ホラ、輝く未来は  
すぐそこ

昨日抱えてた  
不安や迷いは  
心の焼却炉へ  
煙に変えて 高く飛ばせ

※詩

増えまくった罪悪感は  
土の中に埋めてきました  
掘り返さない限り  
思い出すこともない  
また何事もなく生きて行ける

次に墮ちるのが自分であっても  
その直前まで笑っていたい

しまいこんだ想いは  
タイムカプセルみたいに  
その都度開けばいい  
心に鍵を持って  
何度でも開けばいい

忘れていた達成感は  
実は真空パックしてました  
また温め直したら  
ほら元通り 使い回し  
いつまでも 浸ってられる

抱いてた 夢には  
空気を目一杯入れて  
破裂する寸前で止めたら  
手を離すも 結ぶも自由  
いくつも膨らまそう

しまいこんだ想いは  
タイムカプセルみたいに  
その都度開けばいい  
心に鍵を持って  
何度でも開けばいい

抱いてた 夢には  
空気を目一杯入れて  
破裂する寸前で止めたら  
手を離すも 結ぶも自由



いくつも膨らまそう

さあ いくつも膨らまそう

※詩 2015.02.17 23:57

ひとつふたつ  
やなとこ見え隠れして  
そのたび 覆うように  
いいとこが包み込む

そうやって思えるうちは  
まだ なんとか  
やっていけそうだよ

上下左右に伸びる光  
そのひとつを捕まえて  
残りは誰かに 譲ればいい

笑ってる理由なんて知らなくても  
それだけでなんだか嬉しくて

5年先 10年先 未来のことは  
言えなくても  
優しさが 喜びが  
確かに今 ここにある

あなたから見て  
やなとこ いいとこ  
合わせて±0だといいな  
そうだといいな

企みはいつか 見破られ  
それすらも いつか  
笑って 幸せに包まれたら

多くを望まず 見返りを求めず  
そうなれないもんかなあ...  
少しずつ 増やしていけばいい

同じとこで怒って 泣いて  
違うとこ探すのが大変な位で

5年前 10年前 思い出すことが  
少なくなっても  
変わらず 幸せが  
確かに今 ここにある

あいつは気に入らないから  
消してしまえ！  
ひとつ 決断できた自分が  
なんだか偉くなった気がした

もう 邪魔者はいない  
それと同時に 本当に  
これでよかったのかなあ？なんて

誰かを助けるときは  
安全な場所から 手を伸ばして

今度こそ救ってくれないかも  
試してるような自分が嫌で

ごめんなさいで済んだら  
警察もいない  
あと何回 許してもらえるだろうか

1日490回なんて言わないでさあ  
今、何回目だろうか...  
ふと 不安になったり

①あなたは 憐れんでいるのかなあ  
それとも 呆れているのかなあ  
きっとまだ 傍にいと  
信じてる

あなたのいつもの吉  
聴かぬふりをした  
ほんの一瞬だから 大丈夫  
都合よく片付けて

頑張れ！ そんな声も  
届かないような場所から  
精一杯応援してた

ホントにそれで  
やってるって言えるの？

ト手くいかなきゃ誰かのせいで  
それでスッキリするはずなのに

ごめん、なさいで済んだら  
きっと袖様もいらぬ  
あと何回 許してもらえらるうか

1千400万回なんていわないでさあ  
残り、何個だろ...  
ふと 思ってみたり

総ては平等で 順位なんてなくて  
点数だつてつけられない  
トも下もない世界  
そう信じたいのに

あの口も、あなたの言葉  
睡てえぬふりをして  
都合よく片付けて

①

人間も地球に飼われていて  
明日何か起こるかさえも  
知らないのに  
これが全てだと思ったりする

今日をムダに使っては  
明日が自動的に始まるの待ってる

そこにないと分かっている  
所詮幻だと分かっている  
何度でも見ていたい

流れて行く雲のように  
いつまでも待ってはくれないから

だからかなあ？  
大切に思うんだ

全てのものを一斉に  
光に向かって走らせる事が  
出来たなら  
もう恐れるものなんてないのに

昨日をどこかへ追いやっては  
永遠を探してみたりする

消えてしまうと知っていても  
作られたものだと知っていても  
何度でも見ていたい

輝き続ける星のように  
いつまでも照らしてはくれないから

だからかなあ？  
大切に思うんだ

詩 2015.2.19 PM1:57

四方を壁でふさいで  
誰も入って来られない様に  
これで大丈夫 だけど自分も  
出られなくなっていた

全ての出来事を予知できたら  
世界はもっと  
透き通って見えるかな？

そんな事はない たぶん  
知らなきゃよかったものが  
増えるだけだろう

誰かの願いが 例えば  
無駄に使った昨日だとしても  
戻すことなんて出来ないから  
代わりに今日を大事にしよう

無難に過ごしていたら  
喜びも悲しみもない事に気付く  
半分顔を出した期待を  
どこに置こうか迷ってる

君の心の中を 透視できたら  
笑顔や希望  
幸せばかりをあげられるかな？

そんな事はない たぶん  
求められることが多過ぎて  
疲れるだけだろう

君の願いは叶ったのかなあ  
私の願いの半分は叶って  
残りはまだ待ってるところ  
枯れない様に水をあげながら

## 風之音

---

<風之音> 2015.02.25 AM08:39

進んでるようで後戻り  
結局は型にはまって  
抜け出せないでいる

キレイなこと並べて  
ただ眺めてるだけ  
そんなんじゃ何も始まらない  
ひとつも変わっちゃいない

新しい考えなんて  
思い付いても困難で  
上手く行った？  
そんな期待も消えて  
なくなる

吹く風がいつも  
目指す場所へ運ぶのは稀で

早く進めすぎて  
大事なものごとく見落としたり  
それでも歩いて行かなきゃいけない  
ねえ 何のために？

早送りコマ送り  
大事なものそうでないもの  
見分けが付かないや

キレイゴト並べて  
ただ眺めてる位なら  
道端に転がる空き缶  
見てる方がまだマシ

いくら努力しても  
出来ることはこんなんで  
上手く行った？  
そんな希望も  
消えてなくなる



吹く風がいつも  
目指す場所へ  
運ぶのは稀で

時には戻されたり  
強すぎて前が見えなかったり  
それでも歩いて行かなきゃいけない  
さあ、誰のために？

## キャンバス

---

<キャンバス> 2015.02.15 AM09:03

欲しがっても なかなか  
手にすることは出来なくて

例えばシマウマの保護色のように  
周りのものと同化して  
途端に見えなくなったりする

水墨画のように  
いくつも色を作って  
名前なんかなくていい  
限られた中で生まれるものもある

思っているも なかなか  
形にすること出来なくて

例えば横断歩道のように  
その上は守られていて  
そんなのただの理想だって

水彩画のように  
いくつも色を重ねて  
名前なんかなくていい  
目をつぶってやっと思えるものもある

それぞれのいいところ取りで  
上手いこと暮らして  
行けたらなあ

想像と世界は  
まるで違っていて...

今さら真っ白なキャンバス  
用意出来ない

# 点

---

<点> 2015.03.07 PM12:14

形だけの「さよなら」したところで  
全てが消える訳じゃない

この世界はきっと  
点の集合体で  
大きい小さい 明るい暗い  
そんなのはもう  
どうでもよくて

点がどこかでつながり  
何かのカタチを表していて  
誰が欠けても成り立たない  
でもそれが全てでもない

一瞬は永遠とひと続きで  
どちらも目には見えないけど

この世界はきっと  
点の集合体で  
一瞬の出来事に  
いちいち嘆いてなんて  
いられない

点が誰かとつながり  
新しいカタチが生まれたり  
また意味を見つけるんだろう  
でもそれが最後でもない

## みち

---

<みち> 2015.03.07 PM1:46

高く高く積み上げて行った壁  
見上げて溜息つく  
誰の為でもない  
自分のためだったりする

すき間からいくつも光が差して  
のぞく穴からは  
小さな世界しか見えない

ならいっそ  
ぶっ壊してしまえ  
割れた欠片を拾い集めて  
上手いことつなぎ合わせても  
同じものは生まれない  
「宝物」はいつか  
「ガラクタ」に変わる

開かれた場所へ続く道  
「何か」が見えるだろう

高く高く自分に課したハードル  
自惚れんのも大概にしろ  
そんな大きな器でもないだろ  
誰かの笑う声がした

終わりのない水平線のように  
永遠なんて幻で  
時は一瞬で過ぎる

ならいっそ  
ぶっ壊してしまえ  
自分の事すら分からない  
そんな人間に何が言える？  
思ったままを口にすればいい  
その「気持ち」が「言葉」が  
「命」をつないでく

開かれた場所へ続く道

そこに自分を送り出そう

## 瞬間

---

<瞬間> AM11:44

始まった瞬間  
それは曖昧なものであっても  
確かに時は進んで

くり返すようで変化するもの  
いくつ覚えていられるかな

それぞれの日々に見つけた光  
集めてためて  
君を照らそう

「無意味なことなんて  
何ひとつない」

いいじゃない それで  
誰も取って代わるなんて  
できない

終わった瞬間  
何かが始まっていて  
もう時は戻らない

新しく手に入れたもの  
ずっと忘れずにいられるかな

それぞれの中に見つけた光  
集めてためて  
今日を照らそう

「ムダなものなんて  
何ひとつない」

いいじゃない それで  
誰もがもっと変わることが  
できるよ

<星> PM12:04

① やっと見つけた  
変わることはない  
大切なもの  
一緒について来て  
くれるかい？

追いかけて 諦めかけて  
もうやめてしまおう  
その先に残るのは何？

② いつの日にも  
変わることはない  
ココにある光を  
ひとつつかまえて  
残りはあげるよ

君は見ているんだろう  
明日へ向かう僕らを  
心は四方八方  
飛んで行く

追いついて ため息ついて  
少し疲れたなあ  
最期に見えるものは何？

③ ほらあの日も  
変わることなく  
ココにあった光を  
またつかまえて  
増やしていこう

君は見ているんだろう  
ひとりひとりの心を  
想いは四方八方  
飛んで行く

①②③

## 言葉

---

<言葉> 2015.3.16

人は皆 心に  
核爆弾を持っていて  
誰に投げつけようか  
狙いを定めている

外れたって別に  
痛くも痒くもないし  
自分がやったって  
バレなきゃいい

いつだって自分と相手の  
「正義」と「正義」の戦いで  
心にナイフを突き刺しても  
人が目の前で  
死ぬわけじゃない  
これで終わるわけじゃない

「私」は無実だ

人は皆 心に  
機関銃を持っていて  
誰を撃ち殺そうか  
狙いを定めている

外したって別に  
連射すればいつかは当たる  
自分がやったって  
言わなきゃいい

いつだって臨戦態勢  
互いに銃を突きつける  
試しに自分に銃口を  
「いいえ、死ぬのは怖いんです。」

いつだって自分と相手の  
自称「正義」の戦いで  
相手を暗闇に突き落としても



ごはんがおいしく  
食べられるから  
安心して今日も眠れるから

「私」は無罪だ

何でもできる そう勘違いして  
消すことで力を得たと思ってる  
創れるものなんて何もない

今すぐ地球を爆発させなさいよ  
今すぐ全人類を滅ぼしなさいよ  
ホラ 何も出来ない  
「正義」なんてそんなもの

※詩 2015.03.23 PM2:24

大切なものって  
そんなに多くはなくて  
遠くにあるような気がして  
ずっと外を見てた

ないものを欲しがらんじゃなくて  
あたりまえのようにあるもの  
いくつ気付くかな？  
いつ届くかな？

①夢も希望も絶望も闇も  
全部自分の中であって  
何を持って行こうか  
置いてく訳じゃないよ  
全て連れて行く

失うものって  
そんなに多くはなくて  
またやり直せばいい  
チャンスはある

人はそれでも美しいものだって  
人が人を否定なんて出来ない  
いつ気付くかな？  
いつ届くかな？

②嘘も本当も正義も悪も  
全部自分の中であって  
何を持って行こうか  
どれを信じるかで  
世界は変わる

①②

何を信じるかで  
世界は変わる

※詩 2015.3.28 PM2:12

近づいて来るの  
待ってるだけじゃなくて  
あなたがそこへ  
行けばいい

同じ方向へ向かうはずが  
途中で分からなくなってしまう  
十人十色 笑って済ませば  
それでいい？

①世界はひとつ  
だけどひとつじゃない  
人はみんなひとつじゃない

気づいてくれるの  
待ってるだけじゃなくて  
あなたがそこへ  
行けばいい

同じ言葉で話してるはずが  
途中で分からなくなってしまう  
一喜一憂 今がよければ  
それでいい？

②世界はひとつ  
だけど 独りじゃない  
人はみんな 独りじゃない

見つけたものの全てに  
答えなんてなくても  
意味は必ずあるから

①②

意味は必ずあるから  
今日もどこかで  
つながっている

# 塔

---

<塔> 2015.4.18 PM1:50

向かう途中で落としても  
戻って拾い上げる事は  
できない

積み上げた先に  
塔が見える  
同じ物の中に  
違う何かを見つけて

①1つしかないもの  
数えだしたらキリがないよね  
ホラ あの日が 笑った

同じ様に見える世界  
進み続ける道は  
同じじゃない

諦めるのは  
カンタンで  
続けるのは  
難しくて

そんな困難な  
話じゃないよ  
繰り返して  
「今」皆ここにいる

②永遠なんて  
待っていてもイミがないよね  
ホラ あなたが 笑った

①②  
今 分かった

幻

---

幻 2015.06.04 AM11:54

「もういいや」って全て  
投げ出して  
振り返れば それは  
山積みになっていて

あの日見た壁も塔も  
ほら 何もかもただの  
幻だったとして

あと何を信じて行けばいいの？

君の世界はどんなだい？  
何度も何度も分かってしようとしたのに  
扉さえも開けてくれないんだね  
足りないものは あと何だろう...

「もう一度」って全て  
やり直して  
見上げて永遠を知る

あの日見た夢も希望も  
ほら 何もかもただの  
幻だったとして

あと何を願って行けばいいの？

君の世界はどんなだい？  
何度も何度も分かってしようとしたのに  
出て来てもくれないんだね  
足りないものは あと何だろう...

君の世界はどんなだい？  
何度も何度も分かってしようとしたのに  
扉さえも開けてくれないんだね

足りないものは あと何だろう...

君の世界はどんなだい？

何度も何度も分かってしようとしたのに

出て来てもくれないんだね

足りないものは あと何だろう...

## ロボット

---

ロボット 2015年6月8日 AM10:53

人にはきつと  
希望というプログラムが  
埋め込まれてて

結果そこを目指すように  
できているんじゃないかなあ

闇雲に探したって見つからない  
「ああ あれはどこしまったっけ？」  
奥深くに眠る それを  
起こしに行こう

馬鹿げていると分かっているけども  
今日を見捨てず  
生きていけるかなあ

人にはきつと  
絶望というウイルスも  
潜んでいて

自動で敵を作り出し  
自らを攻撃していたりする

闇雲に探したって見つからない  
「目的はそう、終わらせること」  
旅立とうとするそれを  
見送りに行こう

馬鹿げていると分かっているけども  
未来を夢見て  
生きていけるかなあ

馬鹿げていると分かっているけども  
今日を見捨てず  
生きていけるかなあ

馬鹿げていると分かっているけども  
未来を夢見て  
生きていけるかなあ

様々な回路を駆使して  
善と悪を仲間に  
人は心を持ったロボット

様々な回路を駆使して  
正義と悪を味方に  
人は心を持ったロボット

希望のロボット



## 燃えるゴミ

---

<燃えるゴミ> 2015年6月9日 AM7:55

また捨てた夢が  
灰になった

見せかけの希望を  
ちらつかせ  
再利用するのも  
飽きてきた

もう、やめようか？  
どうせみんな  
灰になるんだろ？

本当は  
誰が一番かなんて関係なく  
ブッダもキリストも同じ  
仲良く暮らせると  
思うんだ

そんな世界を作れると  
思うんだ

溜まった灰が  
なんの役に立つだろう

ゴミと同じように  
見えるものでも  
誰かにとっての  
喜びに変わるなら

あと、もうすこし  
未来に期待して  
諦めきれずにいる

本当は  
何が幸せかなんて関係なく  
ヤハウエもアッラーも同じ  
仲良く暮らせると  
思うんだ

そんな世界が来ると  
思うんだ

みんな元はひとつで  
追うこともなく  
追われることもなく  
そこには愛があるんだと思う

本当は  
ブッダもキリストも  
ヤハウエもアッラーも  
仲良く暮らせると  
思うんだ

誰が一番かなんて関係なく  
何が幸せかなんて関係なく

世界はひとつになれると  
思うんだ

1 2015/07/03

虹のように  
ゆっくり変わって行く  
辿り着くのかなんて  
そういうものではないのかも

世界はたったひとつなのに  
たくさんの目に見えない  
何かがいて  
それを確かめることも  
触ることもできない

変わらないから  
分からなくて  
分かりたいけど  
変わらなくて

人と違うのは  
そんなにいけないことなの？

ひとつの中に  
差別と正義が生まれる

空のように  
延々と続いて行く  
どこまで行けば  
辿り着くのかなんて  
そういうものではないのかも

心はたったひとつなのに  
たくさんの目に見えない  
何かがいて  
それを確かめることも  
触ることもできない

変わらないから  
変わりたくて  
分からないもの  
分かり合いたくて

人と違うのは  
そんなにいけないことなの？

ひとつの中に  
疎外感と劣等感が生まれる

変わらないから  
分からなくて  
分かりたいけど  
変わらなくて

変わらないから  
変わりたくて  
分からないもの  
分かり合いたくて

人と違うのは  
そんなにいけないことなの？

1つの中に  
愛と悪が生まれる

曲や詩が出来たキッカケを、  
つらつらと、こちらにまとめてみました♪

### 〈曲解説〉

はい、これはほんの数週間前に、実際とあるお店の駐車場で起こった出来事が元になってます。  
ずっと気になってる人が乗ってた車に、すごく似てる車を見つけて...。  
いつつもその駐車場に止まってて...

でも、車種とか全然分かんないから、モヤモヤしててw  
その人は別の所に住んでるから、こんなとこまで来るはずはないのだが...  
100%人違いだろうけど、でも...もしかしたらっていうwww

で、そんなこんなモヤモヤしてるうちに、  
もうその車見かけることはなくなって、ああ.....orzっていうw  
1度、その車の持ち主らしき人がケータイ弄ってるの見かけて、  
気になってる人にすごく似てて...。  
いや、でも違うだろ...wだけど、もしかしたら...エンドレスwww

この前に書いた、〈友達〉の詩の中にある、  
「何が好き？何がキライ？乗ってる車は？  
持ってるケータイは？全て知りたかった ホントは...」の続編だったりしますwww

こんな説明で分かるんだろうかwww

### 〈曲解説〉

はい、これはほんの数週間前に、実際とあるお店の駐車場で起こった出来事が元になってます。ずっと気になってる人が乗ってた車に、すごく似てる車を見つけて...。いっつもその駐車場に止まってて...。でも、車種とか全然分かんないから、モヤモヤしててw

その人は別の所に住んでるから、こんなとこまで来るはずはないのだが... 100%人違いだろうけど、でも...もしかしたらっていうwww

で、そんなこんなモヤモヤしてるうちに、もうその車見かけることはなくなって、ああ.....orzっていうw

1度、その車の持ち主らしき人がケータイ弄ってるの見かけて、気になってる人にすごく似てて...

いや、でも違うだろ...wだけど、もしかしたら...エンドレスwww

この前に書いた、〈友達〉の詩の中にある、「何が好き？何がキライ？乗ってる車は？持ってるケータイは？全て知りたかった ホントは...」の続編だったりしますwww

こんな説明で分かるんだろうかwww

## 宣戦布告 解説

---

これは一、えっと...

いや、私はいいです...って感じの詩が今まで多かったから、もっとガツガツした感じだったら...自分がそういう人間だったとしたら、どんな感じだろう...と、あくまで想像上の人物ですwww

で、ただ消して行く日々

と言うのは、今ハマってるLINEのゲーム...ツムツムだったりしますw

やるからにはね、1番になりたい人間なので...

あ、そう考えると、全く想像上の人物でもないねえ...w

こう...ライバル居て、奪いに行くぜ！！的な...そーゆー人もいるんじゃないかと...w



## こたえ 解説

---

これは、前書いた「日課」の続編です。

日課の、もしも今日会えたなら、どんな言葉をかけようか～  
って、その言葉がこれですなw

実際会えたりしたら、多分私テンパって何にも言えずに  
終わってしまいそうだから、ずーっと考えてたのーw

これで、きっとバツタリどこかで会えたとしても、大丈夫だおー٩(。・ ̎。)

<詩解説>

これは、私のTwitterやブログを読んでない方には、何のこっちゃ分からないかも…。それぞれの解釈で、当てはめて貰えればそれでいいのですが…。そうすると、解説にならないわねw。ブログやTwitterの方で言ってる発達障害(アスペルガー・ADHD)について、最近考えたり調べたりすることが多くて、その、当事者の声だと思って頂ければ…。普通って何？変わってるって何？から始まり、それはそれでいいんじゃないか？という結論に至りました。出来ないことは、少しずつ工夫したりして…出来ることは、もっと伸ばして行けたら…そして、何よりそれらの障害について、少しでも理解が深まれば…偏見や差別がなくなれば…皆が、自然に暮らしやすい、生きやすい世界になれば…と思っています。

### 〈曲解説〉

んーと…。ここ最近、よく思うことがあって…。自分が思ってるようには、伝わらないものだなあ…とか、相手のことも完全には、分からないし。

理想の…こうありたい！って思っても、腹を立てたり、悲しくなったり、やんなきゃいけないことを、先伸ばしにしたり、怠けたり…。

なんて、人間は弱いんだろう…って思うことがよくあって…。

お金や物は欲が出て、きりがなくて…お金は例えば落としたり、取られたり…。物は、置けるスペースとかも限りがあるけど、人の気持ちってというのは、いくらでも自分の中に残して置けるなあ…と思って。

お金は使えばなくなるし、急に増えるものでもない。

でも、誰かから貰える感謝の気持ちとか、思い出っていうのは、思い出したからって、なくなるらない。

よし！また頑張ろう!!って、何度でも思える…なんか、すごいなあーと思って…。

### <曲解説>

ふと、今思ったけどさ、これ「曲解説」じゃないよねw。「詩解説」か…。でも、聞きなれない言葉でなんか、変な感じ…。

この詩は…んー。ブログを書いてて、この記事はどこの人でも、いつでも読めるんだよなあ…とか、配信とかでも、それこそ録画で残しておけば、いつだって聴ける…。

便利な世の中になったもんだなあ…なんて思いながら、作ったw。さっきカレーラーメン食べながら書いた(作った)から、書いてるうちにラーメン伸びちゃったwww。

方法は1つじゃないし、答えだって1つじゃない。誰かにとって、それが幸せだったり、納得したものだとしたら、それでいいんじゃないかな?と思って作った。

最近、ミスチルばっか聴いてるから、自分が書く詩もどことなくミスチルちっくで、そこが若干気になるが…w。

## オオカミと羊 解説

---

### <詩解説>

羊とオオカミのことを考えてて…。グリム童話には、よくオオカミが出てくるなあ〜と。あれ？羊ってあんまり出てこないねw。

何かといえば、オオカミだなwww。

裸の王様もグリム童話だけ？あんまり、これは知らないやw。

なんか、ホントは怖いグリム童話とかあるじゃん？あーゆーのをふと思い出してね…。

私たちは、オオカミなのか羊なのか…と。羊のほうがモフモフでかわいいから、若干羊ひいきで書いたけどもw。

世の中には、オオカミのフリした羊がいっぱいいるんだろうな。と思って…。

べつに、オオカミになりたいんだったら、かまわないけどさ、どんだけ頑張ったって、羊は羊なんだよ…。

ってことを言いたかったwww。

## 丸 解説

---

### <詩解説>

何か、こうやって詩を残す前って、言葉として出てくるんじゃないかって、映像？形として出てくるのよね…。

こーゆー出来事がありました。みたいな、文章ではなくて…。

なので、その映像を言葉にするって言うのが、どの言葉を使ったら、その映像を伝えられるんだろう…って考えたり…。

その映像をすぐ文字に出来ればいいんだけど、時間が経つと映像が変わっちゃうw

朝なにか浮かんだとしたら、お昼には、あれ？朝と違う…ってw

これは…すごく大きいことをやりたい！とか、世界を動かすとかじゃなく、隣の人同士手をつないで行ったら、最後どうなるんだろう…無数の人でめっちゃ大きな丸が出来るんだろうなー。っていう…そんな、多分イメージw

もし、これを曲にするとしたら、大きな大きな丸になってさ 最後～って、多分「さ」の音が続くと思うんだよね。

なってさ 最後🎵

って詩だけど、なって(さ)以後🎵って感じにも聴こえるといいなあ…とか。

以後は、これからって意味だよね。どっちも伝わるといいなあ…。

## 1個 解説

---

### 〈詩解説〉

んー...

ここ最近の出来事、思ったことをまとめた感じかなあ...

今までは、何でもかんでも、首を突っ込みすぎてたなあ...と。

自分のことそっちのけで、困ってる人がいたら、難しい問題でも、何か力になれないかと、あれこれ調べたり探したり...

例えばそれが、うまく行かなかった時は、自分の無能さとか無力さを思い知って、何もかも嫌になったり...

でも、世の中上手くいくこともあれば、そうじゃないこともある。

全てを知らなくてもいいし、助けるのは必ず私である必要はないのかも知れない...って思ったり。

出来ることを、ひとつずつだね。自分のペースで。

そうそう、昔中学...高校生位の頃かな？

警察官になりたい！って本気で思ってた...

警察は事件が起こらないと、動いてくれないって知ってたから、じゃあ私が！って弱い立場の人を困ってる人を助けたいって思ってねえ...

医者とかも考えたけど、なんせ頭が悪いのでw

でも、どちらにしても自分の無力さを思い知る事が沢山あるんだろうなあ...と思ったり...

どちらにもならなくて、よかったかも...他にも方法は沢山あると思うから...

それを探すのも楽しかったりするし🎵

でも、何もかも自分の思った通りにうまく行くことはないし、だからこそたくさんの方の方法を試す楽しみもあるんだけど...

だから、どの道を選んだとしても、正解だったんじゃないかな？って今は思う、(´ー`)ノ

## 片付け 解説

---

<詩解説>

ここ2日位、ずーっと部屋の片付けをしててw

わぁ～高校の時のプリクラだぁ🎵お友達からの手紙の束だぁ🎵これは、大事！  
この引き出しは、もう長い事開けてないし、中に何が入ってるかも覚えてないw  
へっぽこライブで使おうと思ってたBluetoothマウス...今頃見つかった！！...けど、裏の蓋がない...orz

そんな事してたら、出来上がった詩ですwww

えーい！もう！！捨てちまえー(ﾉ'ω')ﾉバンバンって、思い切って捨てた物もあれば、これは思い出に...って、  
相手はとっくに忘れてるかも知れない物を大事に取っておいたり...

でも、だいぶ片付いたーヽ(´▽`)ﾉ



## 大切なもの 解説

---

### <詩解説>

これは、夜街をトコトコ歩いてたら出来上がった詩です。

月と街灯や街の光が川に映ってて、キレイだなあ～・:・ (\*'▽`\*) と思って。

自然のものが一番！って思われがちだけど、人工物だって、何かの役にたってるし...

例えば、クリスマスの電飾とか見ても、ワクワクしたり、キレイだなあって思ったりするじゃん？

だから、どれがダメとか、悪いとかじゃなくて、それぞれのいいところを見つけて、感謝出来たらいいなあ...  
と思って...

### <詩解説>

プロポーズするとしたら、こんな感じなのかしら・・・？  
と、勝手な想像ですw。

お互い、違う環境で生活してきた2人が、同じ家に住んで、楽しいことばかりじゃないと思うのね。

互いに、ちょっと嫌なとこっていうか、そこ直して欲しいなあ・・・って思うこととか・・・。

例えば、小さいことを言うと、食べた食器はすぐ片付けて欲しいなあ・・・とか、食器の洗い方や伏せ方、洗濯物の干し方、たたみ方にしても、やっぱり自分のやり方とは違うわけじゃん？  
そーゆー細かいこと言ったら、キリがないんだけどw。そーゆーのも、全部含めて、認めていくってこととの、繰り返しなんじゃないかなあ・・・と。

誰かと一緒に生活するっていうのはね。

いいことも、いやなことも、次に繋げて行ければいいなあと・・・。詩には、全然洗濯物とか、出てこないんだけどねwww。

お互い思いやりを持って、生活していければ、それが一番幸せなんじゃないかなあ？と思ってね。

## となり 解説

---

<詩解説>

タイトルの、「となり」は、隣と〇〇と成りの意味も…。英語で言うとto beなのかなぁ？これ、続けて読むとtobe→飛べ→超える

おお！繋がったーヾ(\*^▽`\*)ノキッキャ

また最近、シムズってゲームにハマってて、キャラを作って、その街で生活させるんだけど、誰と仲良くなるとか、仕事や、寝る時間、全てを自分が指示出来て…。

ふと、神様もこーゆー気分なんだろうかとw

だったら、なおさら誰かを不幸にしまおうなんて、考えないし、みんな大事だなあ…と。

一気に全てを叶える事は出来ないから、一人一人…順番待ちしてもらってるんだけど…あ、そのゲーム内ではね。

私達人間も、自分達の考えられる範囲で、悩んだりしながら、順番待ちしてるんじゃないかなぁ…って思って…。

そう考えると、やなこと悪くないなあ～とかねw

そうやって、「なにか」が動かしてるとしら…って考えると、自分が何をして、誰と話をし、何を思って…とか、そーゆーのも、ちっぽけだったりするのかなあ…とかw

ひっくるめて、この生活や、いろんな事件があるこの世界も、上手くできてるのかも知れないなあ…ってね。

## 飛び箱 解説

---

### <詩解説>

ふと、焼却炉って言葉が浮かんでねw焼却炉から広がって行った詩ですwww

私、飛び箱とべません...1段もとべません...(´・ω・`)マット運動も鉄棒も...体育の授業大きらいだったなあ...。でも、そーゆーの出来たらきっと楽しいんだろうなあ...めちゃくちゃ嬉しいんだろうなあ...と言う憧れを書いた詩ですwww

不可能を探しに...は、今までギターをひっくり返して弾くなんて、まずムリ！って言われ続けて来たことを、よくもまあここまで続けて来れたなあ...とw自画自賛的な...ぼそ。

他にも、一見出来ないように見える事でも、出来るようになる...かも知れない🎵みたいな気持ちもありつつw

うん、そんな感じー🎵

<詩解説>

最近やたら比喻？隠喩？が増えてきたなあ...と思うw

元々、例えばなしみたいなのが大好きでねえ。ど一言ったら、ああ、分かる！分かる！！ってなるかなあ...みたいな事をちょっと考えたw

こうだったらいいのになあ...って言う願望ですw

初めてできた時の感動って、段々出来ることが当たり前になって、感動しなくなっちゃうじゃん？それがなんか、もったいないなあ...と思って。

私、風船大っきらいなんだけどwいつ割るかってあのハラハラする感じとか...ムリーwww

でも、夢とかもムリって諦めたり、もう少しの所で手を離して無かった事にしてたりするのもかも...って、心としたり...

うんうん。そんなことを考えてたー(´・x・`)

<詩解説>

あんまり、お友達のことを詩にすることはないんだけど、ふと書いてみたw。これは、大切なお友達のことを思って、思い出しながら？書いた詩です。

けっこう長い付き合いになるんだけれども、たぶん2人はずっとこんな感じなんじゃないかなあ...？なんて思いながら。

あんまね、詳しく書くとねいろいろアレなんでw。これは、私のことかしら？？？って、気付くかなあ？？

最近、これと言ったタイトルが思い浮かばないんだよね。  
強いて言えば、ごめんなさいの詩？だなw。  
もう、ほんと色々ごめんなさいだな...w。

<詩解説>

虹とか花火って、消えちゃうから、また見たいって思うのかなあ？と、ふと...

ずーっとあったら、やっぱ邪魔に思えたり、あることに慣れちゃったりするものなのかなあ??とってねw。

今日が終わって明日が来ることや、今の自分に起こることに不満があったり、なんつーの?当たり前だと思っちゃうことも、実はほんの一瞬だったりするんだろなあ...とってね。

例えば20年後今日のこの朝の事を鮮明に覚えてるかって言ったら、覚えてないと思うw

だからこそ、きっと忘れちゃうからこそ、大事にしたいなあと思ってねえ(´ω´)



<詩解説>

人間、水だけでも何日間かは生きていられるんだっけ？植物はとりあえず水をあげとけば枯れない...とかふと思ってねw

犬は毎日同じドッグフードで飽きないのかなあ...とかwww

それに比べると、人間はあれもこれもって欲張りだなあ...って(。\_-。)

求めちゃいないって言いながら、ちょっと期待してみたり、別に反応がなくてもいいや...って、あらかじめ諦めも込めて、凹まないようにしてたり...人間って、なんかずる賢いなあ...とかw

私、ブログよりも文字数少ないこの方が、ちゃんと考えをまとめられる気がするw

ブログは、いらぬ部分を説明し過ぎるwww

詩って、すっごく「今思ってること」が出るなあ...って思うwww

## 風の音 解説

---

### <詩解説>

これは、まず「誰のために」「何のために」ってのが頭に浮かんで、「私」の存在する意味とは??って、考えてた頃の詩。

私一人が出来ることって言ったら、身の回りのこと、周りにいてくれる友達とか、家族とか...出来ることっていったら、それ位のもので、世界はおっきいのに、自分の小ささに気付いたというか...

何が私にとって、「喜び」「幸せ」なんだろう...何がどうだったら、私は満足するんだろう...ってのを、考えてたなあ...

## キャンバス 解説

---

### <詩解説>

これは、外を歩いている時、心と横断歩道のシマシマが目について...この上を渡るように出来てる...目印みたいなものか...。じゃあ、シマウマはなんでシマシマなの？これも、目印？確か保護色だったような...とか。

自分の中の「白」と「黒」についての、決着を付ける時が来たな...と、何となく考えてた頃の詩です。

そのあと、白も黒も同じもの...どちらも「色」っていうひとくくりで考えたら、分けるのがおかしい話なんだと気付いて。

自分が知ってる事なんてほんの一部で、その中で何を使うか...答えを求めないことが答えって言うのを言いたかったんだろうな...。

## 点 解説

---

### <詩解説>

今さら何を、そんな当たり前のことを...って言われそうだけどw

例えば音信不通の友達とか、縁が切れちゃった人とか...もう、会えない人とか...物理的には無理かもしれないけど、完全になくなった訳ではないなあ...。と思ってね...。

組体操みたいに、それぞれがいろんな人との繋がりの中で何かの形を作っているのかも...と思って。

また、新しい形を作るかも知れないし、形を作ることが難しくても、人文字みたいに点で何かを表すことも出来る。

でも、どちらも誰か一人でも欠けたらそれは、形ではなくなるなあ...って。

この同じ世界にいる全てが点なんだろうなあ...。

## みち 解説

---

<詩解説>

レンガの壁をぶっ壊すのが心と浮かんで...

ベルリンの壁みたいなやつ。自分の中にも、そーゆー壁があるのかも...と思ってねえ...

ハンマーで叩き割るようなwオチャー!!(ノ口`)ノ ::└┬:~':::ってw

そうできたら、さぞかし気持ちいいだろうなあ〜と。

p.s.こちらの詩は、カワカミアラタさんがステキな曲にしてくださいました♪  
アラタさんのツイキャス、アフリカTVに行くと聴けます(\*-\*)(\*\_ \_)ペコリ

### <詩解説>

始まりがあって、終わりがあるんだけど、終わりってのはなんにもない状態ではなく、終わりなんてなくて、始まってないことの始まりというか...終わりの始まりというか...

例えば、CAS終わっても、CASやってない時間の始まりって感じ。

だから、終わりなんてないんじゃないかなあ...と。

あと、また何か自分の中であったとしても、大丈夫って思えるものが、変わらずにあれば、きっと大丈夫なんじゃないかなあ...って。

ダメだwww

説明が下手くそ過ぎるwww

### <詩解説>

こう、貧しい...例えば発展途上国とかを見て、かわいそうって思ったりするけど、それは自分の環境や国と比べて...自分の基準だったりするんだよね...

パソコンやゲーム機ではなく、もっと私たちが知らない何かを持ってて、幸せなのかも...とか思ってる。

幸せとか不幸とか、人が決めるものではないな...と。

きっとどこかで誰かが見てて、みんな一人じゃない。

願いや誰かを思う気持ちが、空にキラキラ光る星なんじゃないか...って。

本当は空気がキレイだからなんだけど、都会は星があんまり見えなかったなあ...って思い出して...。田舎ほど周りを気にしないし、自分の事で精一杯だったり...忙しいイメージ。自分は何ができるかってのを、一人一人考える余裕が出来たら、もっといい世の中になるんじゃないかなあ?と思って。

## 言葉 解説

---

### <詩解説>

あの一...一応念のため...。これ、本気で人をぶっ殺したい！って思ってるわけではないので...あの一...その一...  
ゴニョゴニョ。

言葉ってのを、分かりやすく説明すると、こーゆー部分もあるのかなあ...って思って。「てめえ、やんのかこ  
んにゃろー、(´Д`#)ノキー!!」って思うこともあれば、言葉によって元気が出たり、違う部分に気付いたり...

でも、もし不特定多数をそれぞれの思う「正義」で傷つけることの方が多いたら...誰も、何も言わなくな  
っちゃうよなあ...って。でも、「自分」を分かって欲しいし「相手」も分かりたいじゃん？戦いがあったり、和  
解があったり...でも、お互い思ってること言わなきゃ、何もわからないままだよね...。思ってることは、ちゃん  
と伝えようと思ってねえ...。こっちが、勝手にそう思い込んでることとか、あると思うんだ。

そして、自分の思う「正義」なんて、ホント大したことないんだよwってのを、常に心に留めておこうと...。  
すぐ、私決めつけちゃったりするからねえ...もっと、寛大になれたらなあ...っていう詩ですわw。

そうそう、昨日ねお話してて、相手の立場になって...相手の事を思って言ってることが、なんかこれ...自分の価  
値観の押し付けじゃん...って思って...

お主がなんぼのもんじゃい！っていう...

相手に言ってるはずが、自分が言われてるような気がして。

〇〇ちゃんは10個忘れ物してる！私は3個しか忘れ物してない！って言ってるような...忘れ物に多い少ないもあ  
るかあ、(#°Д°)＜ボケ!!って。

自分は出来てんのかって言ったら、出来てない事ばっかじゃんって...(´■•\_•■)



<詩解説>

多分、私が言ってることをまとめると、こんな感じなんだろうなあ…。楽しいこと、悲しいことがあって、それで1つで。昨日辺りからツイートしてることも、ひっくるめるとこれなんだと思う。あーゆーツイートばかりだと、うんざりされるかも…また、それ系かよ…みたいな。アカウント分けようかとも思ったけど、こういったツイートも含めて「私」だから、そのまま流し続けますw。

自分自身に言ってる部分もあるし、自分が気付いたことの拡散でもあるし。いいところだけじゃなく、こないだの<言葉>って詩みたいな自分もある。でも、いいとこばっか見せるんじゃなく、全部ひっくるめて私なんだと。不正解をなくしたら、正解ばかりになる気がするけど、人間にそれをしてしまったら、正解もなくなる気がする。どっちもあるから、生きていく意味があるんだろうな…と思って。

当たり前が、当たり前じゃない、答えがないっていう答えとか、そーゆーのがまだまだあると思う。

何が大事って、人それぞれで…例えば、私は車の免許持ってないから、車ってそんなに重要じゃない。でも、車が好きとか移手段とか、大切だと思う人もいる。全てのことがそうなんだと思う。

みんな、遊んで暮らしたい。仕事しなくなったら、色んな物の生産が止まっちゃうし、生活できなくなる。細かい手作業が得意な人、体力仕事が得意な人、いろんな分野でそれを「好き」な人がいる。自分がそーゆーの嫌いだからって、人を人格を否定するのは違う気がする。

色んな「好き」があって、よかったなあ…って思う。CASもそうじゃん？配信したい人ばっかだったら、成り立たない。

両方あって、はじめて「答え」ってものが世の中たくさんあると思う。だから、誰が偉いとか、誰が劣ってるとかそういうものもないっていうか…。

自己満足でいいのなら、自分一人だけで楽しんでたらいいけど、聴いてくれる、見てくれる、知ってくれる誰かがいるから、楽しいじゃん？

誰のお陰で、毎日楽しいのか。悲しいこともあるのは、また楽しいことが楽しいと思えるようにするため…とか。

ムダなことは1つもないと思うんだ。

<詩解説>

自分が笑ってるどこかで、楽しんでるどこかで、泣いてたり辛い思いをしてる人がいるんだろうなあ...と思っ  
てね。

食べ物があって、結構自由に好きな事出来てるどこかで、食べ物がなくて、不自由な暮らしをしてる人がいる。

私が今日もこうして、生きてるって事は、今日も誰かが、何かが死んでるという事。

光だけでは、存在しなくて、闇があるから光が光であり続けられるというか...

何も殺さずには生きていけないし。生きるってのと殺すってのは、両方ないと成立しないんだなあ...と思って。

だから、人のいいところも、悪いところも、両方あるから、存在するんじゃないかなあ...と。どちらを否定し  
ても、どちらかをなくそうとしても、人は生きていけないのかも。

## 塔 解説

---

### <詩解説>

皆それぞれ、自分の塔があって、その中で生活をしてるし、その塔の窓から、外(世界)を見てるんだらうなあ...  
と  
思って。

前、「みち」って詩の中で、ぶっ壊してしまえって言ってたけど、積み上げたものがあるからこそ、それぞれの今があるんじゃないか?とも思ったり。

もっと、外を見たいと思ったら、窓を広げるとか、高い所から街を眺めたり、地上近くで草木を観察したり、塔の中は自由自在なんじゃないかなあ?と...

でも、何にも知らない人に、土足で上がられたり、あれこれいちゃもん付けられたり、そーゆーのって腹立つじゃん?私の塔の何を知ってるって言うのよ?!みたいな。

ふと、そんな事を思ったーヅ(\*ΦωΦ)ノ

多分、これ以前書いた詩「みち」のアンサーソング的な感じだと思う(■´ `■)

ふと、人間がロボットだとしたら...  
って思って...

犬は自分が犬だって知らないらしい。

人間もまさか、自分がロボットだなんて  
知らなかったりして...

前話した、まさか自分が悪だとは  
思わないじゃん？  
それと同じで...

ホントにロボットだったら、  
どっか故障しても、  
不良が見つかって、  
すぐパカって開けて  
修理出来るけど

人間はそうは行かないなあ...

同じものがひとつとしてない  
ロボット...

だから、直し方なんて分からないし、ぶっちゃけ  
不良なんてないのかも。

WindowsとMacintosh

androidとApple

パソコンやタブレット、スマホ...

それぞれのよさがあって、  
ここダメだけど  
許容範囲で、それよりも

この部分が好きだから  
使ってる！

みたいなの。

私も、それらと同じなのかもなあって思ったり....。

ここダメだけど...ってのも、  
人によっては  
そこが好き！ってのもあったり....。

その様々な「好き！」がある限り  
私っていうロボットは  
存在し続ける事が  
出来るのかも...なんてね。

詩集(テスト版)

<http://p.booklog.jp/book/97754>

著者 : nonochanmama

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/nonochanmama/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/97754>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/97754>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー ( <http://p.booklog.jp/> )

運営会社 : 株式会社ブクログ